

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和7年6月13日(2025.6.13)

【公開番号】特開2024-18642(P2024-18642A)

【公開日】令和6年2月8日(2024.2.8)

【年通号数】公開公報(特許)2024-025

【出願番号】特願2022-122091(P2022-122091)

【国際特許分類】

G 03 G 9/087 (2006.01)

10

C 08 G 63/16 (2006.01)

【F I】

G 03 G 9/087 3 3 1

C 08 G 63/16

【手続補正書】

【提出日】令和7年6月5日(2025.6.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

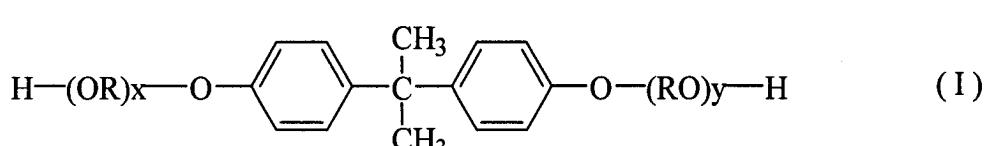
【請求項1】

結晶性ポリエステル樹脂と非晶質ポリエステル樹脂とを含有するトナー用接着樹脂組成物であって、

前記結晶性ポリエステル樹脂が、エチレングリコールを85モル%以上含有するアルコール成分と炭素数12以上16以下の脂肪族ジカルボン酸系化合物、及び炭素数16以上24以下の脂肪族モノカルボン酸系化合物を含有するカルボン酸成分との重縮合物であり、該脂肪族モノカルボン酸系化合物の含有量が、アルコール成分とカルボン酸成分の合計量中、1.5モル%以上20モル%以下であり、

前記非晶質ポリエステル樹脂が、式(I)：

【化1】



(式中、OR及びROはオキシアルキレン基であり、Rはエチレン基及び/又はプロピレン基であり、x及びyはアルキレンオキサイドの平均付加モル数を示し、それぞれ正の数であり、xとyの和の値は、1以上16以下である)

で表されるビスフェノールAのアルキレンオキサイド付加物及びエチレングリコールを含有するアルコール成分とジカルボン酸系化合物を含有するカルボン酸成分との重縮合物であり、エチレングリコールの含有量が、アルコール成分中、10モル%以上60モル%以下である、トナー用接着樹脂組成物。

【請求項2】

炭素数12以上16以下の脂肪族ジカルボン酸系化合物が、テトラデカン二酸である、請求項1記載のトナー用接着樹脂組成物。

【請求項3】

40

30

50

結晶性ポリエステル樹脂の酸価が、 $10 \text{ mg KOH/g}$  以下である、請求項1記載のトナー用結着樹脂組成物。

【請求項4】

非晶質ポリエステル樹脂のアルコール成分中のビスフェノールAのアルキレンオキサイド付加物の含有量が、アルコール成分中、40モル%以上90モル%以下である、請求項1記載のトナー用結着樹脂組成物。

【請求項5】

非晶質ポリエステル樹脂の軟化点が、 $70^{\circ}\text{C}$ 以上 $130^{\circ}\text{C}$ 以下である、請求項1記載のトナー用結着樹脂組成物。

【請求項6】

請求項1～5いずれか記載のトナー用結着樹脂組成物及び着色剤を含有する、静電荷像現像用トナー。

10

20

30

40

50